

群馬大学名誉教授
高橋久仁子氏

紅麹問題を考える

～蔓延する「機能性幻想」に要注意～

後援／山形市

日時

2024年11月16日 土 午後5時～6時20分

会場

大手門パルズ 住所：山形市木の実町12-37
TEL:023-624-8600
3F 柵・橋の間



※会場駐車場が満車の場合は山形市
宮大手町駐車場(山形美術館前地
下駐車場)をご利用ください。時間
分の駐車券を差し上げます。

入場無料

どなたさまでもご参加
いただけます



講師

高橋 久仁子氏

群馬大学名誉教授

郵便はがき

9 9 0-8 7 9 0
1 6 2

(受取人)

山形市本町二丁目1-2

フコク生命ビル2階

山形県保険医協会
行

※裏面の申込書に必要事項を記入し、投函するかFAXしてください

料金受取人払郵便

山形中央局承認

6134

差出有効期間
2024年11月
30日まで

切手はいりません

プロフィール

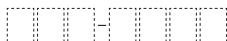
1949年生まれ。日本女子大学食物学科管理栄養士専攻卒業、東北大学大学院農学研究科食糧化学専攻博士課程修了。農学博士。著書に『「食べもの情報」ウソ・ホントー氾濫する情報を正しく読み取る』(1998年、講談社)、『フードファディズムメディアに惑わされない食生活』(2007年、中央法規)など多数。

講師よりメッセージ

「おいしい」「まずい」に言及することなく、健康へのなにかのいい影響を期待して経口摂取する医薬品ではない商品を、いわゆる「健康食品」といいます(厚生労働省)。これらのうち、錠剤やカプセルなどの商品を「サプリメント」と呼ぶ風潮もありますが、形態を問わず、すべてがいわゆる「健康食品」です。テレビCMや各種の宣伝広告は、「健康食品」で「健康が買える」かのような情報を発信しています。

ところが実は、「健康」どころか「不健康」を買い込んでしまうことがあります。今年3月に公表された紅麹事件はその一例です。「健康食品」の宣伝広告には、地道な食生活の営みが不要であるかのように思わせる無責任な表現も数多くあります。

この種の情報のカラクリを見破る目を養うことも今日においては重要です。「健康食品」利用の問題点について、みなさんと一緒に考えたいと思います。



山形県保険医協会の紹介と市民公開講演のご案内

山形県保険医協会は、みなさんの市町村で保険診療を担っている保険医（医師・歯科医師）の団体です。山形県内の保険医868名が加入し（2024年8月現在）、県民医療向上のため取り組んでいます。保険医協会は全都道府県にあり、全国で10万7千名を超える保険医が加入しています。

当会では、機能性表示食品制度が導入された2015年に高橋久仁子先生を招いて講演会を開催しました。当時から高橋先生は機能性表示食品制度の問題点を指摘し、強い懸念を示していました。

今年3月、「紅麹サプリ」による死亡事例を含む健康被害が明らかになり、世間を震撼させました。

日本に初めて「フードファディズム」という視点で読み解くことの必要性・重要性を提唱した第一人者の高橋久仁子先生に、機能性表示食品やサプリメント、ダイエット食品や食品添加物の問題点など、身近にあふれる食の情報を正しく理解し、健康と栄養を考えるうえで役立つ内容を、分かりやすくお話しいただきます。みなさんといっしょに考える機会になれば幸いです。

どなたさまもお誘い合わせの上、ぜひおこしください。

山形県保険医協会

申込方法

右の申込書（はがき）に住所・氏名・電話番号（FAX番号）・参加人数を明記の上、11月8日（金）までにお申し込みください。

切り取ってポストに投函するか、切り取らずこのまま023(642)2839へFAXしてください。

以下の2次元コードからもお申し込みいただけます。



お問い合わせ先

山形県保険医協会 事務局

TEL 023(642)2838

FAX 023(642)2839

（平日 午前9時～午後5時まで）

✂ キリトリ

山形県保険医協会 第49回定期総会 市民公開講演

紅麹問題を考える

～蔓延する「機能性幻想」に要注意～

参加申込書

締切 2024年11月8日（金）当日消印有効
（または、この面をFAX023-642-2839へ送信）

〒 -

ご住所 _____

お名前 _____

電話番号 () _____

FAX番号 () _____

参加人数 _____ 人

※お早めにお申し込みください。定員になり次第締切となります。
（その場合は当会からご連絡いたします。）

※複数名参加の場合は、申込いただいた代表者の方と一緒にご来場ください。
※ご記入いただいた個人情報は講演会の連絡のみに使用いたします。

キリトリ ✂